**第21回全国小学生タグラグビー秋田県予選大会　実施要項**

目　　的　全国各地の小学生がタグラグビーをプレーすることにより、ラグビースピリットを通じ、仲間と助け合うことを体験し、自ら考えて道を切り開くことを身につけ、スポーツの意義を実感することを目的とする。

主　　催　(公財)日本ラグビーフットボール協会

主　　管　関東ラグビーフットボール協会、秋田県ラグビーフットボール協会

後　　援　朝日新聞社

特別協賛　ＳＭＢＣグループ

協　　賛　株式会社WRSK JAPAN、株式会社シミズオクト

期　　間　令和６年１２月１５日（日）　８：００～１６：００

会　　場　県立武道館

競技規則　(公財)日本ラグビーフットボール協会タグラグビー標準競技規則に基づく大会規則に準ずる。

　　　　　　※人数は５人制、コートの広さは横２５ｍ×縦３０ｍ（インゴール５ｍ）とし、主催者が決定する。

参加費 登録選手1名３００円（当日、受付時にチーム単位で徴収。）

申込方法 参加希望チームは，１１月２９日(金)までに別紙申込み用紙を電子メールにより提出してください。

送信先：秋田県ラグビーフットボール協会　伊藤清孝　メール：ac920452@city.akita.lg.jp

組合せ等 実行委員会において試合組合せ等を決定し、後日出場チーム代表者宛に通知。

競技方法　試合時間は５分－１分－５分、プール戦とトーナメント戦の併用を基本とするが、参加チーム数により決定する。

代表者会議　当日試合開始前に行います。

参加資格 （１）小学生4～6年生(日本の学期制による)で編成したチームで、学年の編成内容は問わない。

（２）原則、単一小学校の参加とする。但し、単一小学校でチームが組めない場合は、調整を可とする。

（３）参加チームは成人2名が必ず帯同コーチとして引率し、登録選手の保護者から参加の承諾を得ていること。また、大会要項その他主管団体の定める大会規則の遵守を誓約すること。

（４）帯同コーチは当該チームを指導掌握し、責任を負う事の出来る者であること。

但し、予選大会において帯同コーチが複数のチームを兼任する事は構わない。

※　参加資格について不明の点は、大会事務局にお問い合わせください。

罰　　則　大会要項、大会諸規約、競技規則について、違反・スポーツマンシップに反する行為があった場合は厳重な処罰を行う。

安全対策　（１）試合中の傷害について、当日の応急処置は主管団体が施すが、事後処理はチーム及び保護者が行うものとする。

（２）大会期間中の保険は主催者（JRFU）でまとめて加入する。

健康管理　（１）大会参加にあたっては、当該チームにて予め健康管理を行い、充分留意すること。

（２）試合中以外での病気傷害についてはチーム内で処理すること。

肖 像 権　大会出場選手の肖像権は主催者にあるものとする。

　　　　　※公式ウェブサイト内の掲出や、次年度以降の大会のポスター・プログラム等に使用される可能性がある。

表　　彰　（１）優秀チームを表彰する。

（２）優秀チームが東北ブロック予選の出場権を得る。（令和７年２月２日(日)山形市総合スポーツセンター）

そ の 他　（１）大会で使用するタグは選手個人のものを使用する。試合用タグボールは主管団体が用意する。

　　　　　　※タグは日本協会規定サイズ（50mm×375mm）とし、主催者が不適切と判断した場合は本部から貸出を行う。

（２）各チーム関係者から、他のチーム同士の試合のレフリー、アシスタントレフリーが務められること。

（３）新型コロナウイルス感染拡大状況によって、大会開催有無を含め、大会規模縮小など、制限を行うことがある。